

平成27年5月15日

各 位

上場会社名 株式会社 テイン  
代表者 代表取締役社長 市野 諒  
(コード番号 7217)  
問合せ先責任者 取締役 那須 賢司  
(TEL 045-810-5511)

## 業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成26年5月15日に公表いたしました平成27年3月期の連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,486	224	216	151	29.10
今回修正予想(B)	3,365	147	226	131	25.27
増減額(B-A)	△120	△76	10	△19	
増減率(%)	△3.5	△34.2	4.8	△13.1	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	3,249	174	244	193	37.29

#### 修正の理由

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費税増税前の駆け込み需要の反動などがあったものの、各種の経済・金融政策の効果や原油価格の低下などを背景に緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら円安による生活必需品の価格上昇が消費動向に与える影響や、海外での中国やその他の新興国における成長率の鈍化が国内景気にも陰を落とすなど、依然として不安定な状況にあります。

カーアフターマーケットにおきましては、前述の不安定感などを背景にユーザーの低価格志向は依然として強い中、一部高額品への購買意欲の増加の兆しもあり、消費に力強さも見え始めました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、各種製品ラインアップの拡充や、店頭販売促進品の強化、国内外でのユーザーや代理店向けの各種キャンペーンを継続的な実施は元より、新機構(ハイドロ・パンプ・ストッパー(H.B.S.))を搭載した「FLEX A」や価格競争力を強化したリーズナブルプライスの新製品「FLEX Z」の販売を開始、また、国内最大のアフターマーケット用品のイベントへの出展や、動画コンテンツの充実など各種広告宣伝活動にも力を注ぎ新製品の知名度向上に努めてまいりました。

しかしながら、アメリカ西海岸における港湾ストにより製品供給が滞り、また新興国の一部の地域では、成長鈍化に呼応するように販売状況が低迷するなど苦戦を強いられました。さらには新製品の欠品による販売機会損失などが影響し、通期の売上高については平成26年5月15日に公表した予想を下回る結果となりました。

また、経常利益については平成26年の本社工場建設に対する助成金や為替の影響などがあったものの、営業利益、当期純利益については、上記の減収要因と合わせて激化する販売競争に対応するための諸施策による利益率の低下や販売製品構成の変化による影響などから同予想を下回る結果となりました。

以上